

緑茶 カテキン

EGCG

の効果

エピガロカテキンガレート

EGCGについてもっと知りたい

EGCG

検索

近年、緑茶に含まれる健康成分の研究が進められ、日本のみならず、欧米でも大きく注目されています。その中でもとりわけ有益なポリフェノールが茶カテキンの一種EGCG(エピガロカテキンガレート)です。

EGCGは強力な抗酸化作用のみならず、産熱性作用も併せ持ち、代謝を高めるサポートをします。その他EGCG中の抗酸化ポリフェノールは循環器系の健康サポートにも役立ちます。

緑茶にはそのほか、ビタミンE(老化を防ぐ)、βカロテン(抗酸化作用)、ビタミンC(コラーゲンの合成)、フラボノイド(血管壁を強化)までも含まれています。

いま見直される
緑茶の力

美容

健康

緑茶成分

緑茶成分には以下のような作用があるとされています。

カテキン

ガン予防 アルツハイマー予防
口臭・虫歯予防 コレステロール低下作用

カロチン

コレステロールの酸化を防ぎ、老化やガンを予防

ビタミンC

美白 ストレス解消 かぜ予防

ビタミンE

血液をサラサラにし、血行を促進
肩こりを予防

摂取量

70%も
捨てている!

カテキンは、お茶を飲んでもとれません!

不溶性成分
約70%

水溶性成分
約30%

- カテキン
- カロチン
- ビタミンE
- 不溶性ミネラル(多)
- 食物繊維
- たんぱく質
- クロロフィル

- カフェイン
- ビタミンC
- アミノ酸類
- サポニン
- ビタミンP
- カテキン(微量)
- 水溶性ミネラル(少)

オドロキ!! EGCGの豆知識

米オハイオ医科大学のJ・ジャンカン博士を始め、多くの世界中のガン研究の権威から EGCG の優れた抗ガン作用が報告されています。

今一番注目を浴びているのが、フコイダンなどで話題になった ガン細胞を自滅に誘導するアポトーシス作用です。

試験管実験により、EGCG はガン細胞の細胞核のDNA を分解することが証明されました。

また、体内でガン細胞・腫瘍の成長や関節炎を促進するウロキナーゼという酵素の活動を阻害し、悪性細胞の増殖や転移を抑制する働きがあります。

毎日何気なく飲むお茶には、製薬会社もびっくりのこんな効果があったのです。

- 抗酸化作用
- 血糖値の上昇をコントロール
- 血圧の上昇をコントロール
- 食中毒を予防

- ピロリ菌殺菌作用
- インフルエンザウイルスを不活性化
- 発ガン抑制
- コレステロール値をコントロール
- 体脂肪の上昇をコントロール
- 整腸作用
- 抗潰瘍・抗腫瘍作用
- 口臭予防



特筆すべきは、この EGCG は緑茶以外の植物からは未だ発見されておらず、加えてウーロン茶や紅茶にはほとんど含まれていないことです。EGCGは、通常の緑茶には総カテキン量の約4割しか含まれておらず、ペットボトルの緑茶には、さらに少ない量しか含まれていません。

また同じ緑茶でも、農薬や化学肥料を用いずに育成された茶葉は、一般の茶葉に比べ高い含有量を示しています。



花粉症の方が 1年間飲み続けた結果

花粉時期だけでなく、年間を通じて飲み続けることで翌年に症状が改善された方が大変多くいました。

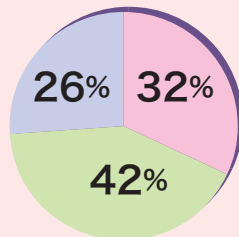
こんな声をいただきました

- お通じがよくなった
- 体重が減った
- 疲れにくくなり、年間を通して体調がよかった
- 寝起き、寝付きがよくなった
- 風邪をひかなくなった
- しみ、そばかすがうすくなり肌もよい感じ
- 体調がよくなった
- 肌に透明感がでてきた
- 生理不順がなくなった

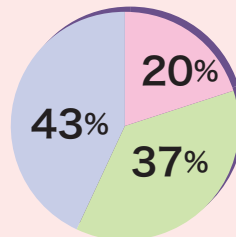
上記は、弊社類似商品摂取によるモニター調査結果

サンプル数：52名 年齢：13～77歳 試験期間：2005.6～2006.5（12ヶ月） 形状：錠剤 摂取量：15粒前後/日

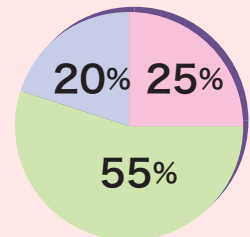
● 鼻水・鼻づまり



● 目のかゆみ



● のどの痛み



■ 非常に改善 ■ 中程度の改善 ■ 変化なし

検診の結果から

- コレステロール値が低下した
- 血圧が140以上あったが130に下がった
- 内臓がキレイだと医者に言われた
- 体脂肪率が下がった
- 尿酸値が7.2から6.8に下がった
- 検診で血がサラサラだと言われた
- 血液の流れがよくなった

株式会社 トモ二

静岡県焼津市三和 677
TEL. 054-623-1806

